第９回

錯体化学会 **フロンティアセミナー**

JSCC Frontier Seminar

小分子資源化技術が築く グリーンケミストリーの最前線

2026

1/16（金）

13:00 ～ 17:50

主催 **錯体化学会**　　オンライン開催 **Zoom**

近年、持続可能な社会の実現に向けて、低環境負荷の資源変換技術開発が強く求められています。特に、小分子（CO_2、水、窒素など）を高付加価値物質へと変換する触媒研究は、グリーンケミストリーの中心的課題の一つです。本セミナーでは、小分子資源化技術における最新の研究と今後の展望について、国内外第一線でご活躍される先生方からご講演をいただきます。

東京大学 **西林 仁昭**	ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦
東京科学大学 **森本 祐麻**	小分子変換を駆動する反応中間種の直接観測とその反応性解析
(株)豊田中央研究所 **坂本 柔直**	分子触媒を用いた太陽光CO_2電解反応とCO_2/COからのC2, C3+化合物合成
東京科学大学 **近藤 美欧**	金属錯体の精密集積に立脚した小分子変換触媒の開発
デルフト工科大学 **浦川 篤**	CO_2変換の鍵を握る触媒：反応場と活性点の設計
信州大学 **堂免 一成**	水分解微粒子光触媒によるグリーン水素および燃料製造法の開発

参加登録費

錯体化学会 会員　：法人会員　8,000 円、正会員　5,000 円、学生会員　1,500 円

錯体化学会 非会員：企業所属　20,000 円、大学・公共研究機関所属　10,000 円、学生　3,000 円

アカデミア団体申し込み：1研究室（正会員1名以上を含む、5名まで登録可）　10,000 円

参加申込締切　1月12日（月）、**参加費振込締切**　1月23日（金）

参加登録は↓

企画：錯体化学会企画委員　正岡重行（大阪大学）、草田康平（九州大学）、村瀬雅和（(株)豊田中央研究所）

お問合せ先：錯体化学会企画委員会 E-mail: sakutai_seminar@ims.ac.jp